



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月31日

上場会社名 A B ホテル株式会社
コード番号 6565 URL <https://www.ab-hotel.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大出 章喜 TEL 0566 (79) 3013
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,952	17.0	1,172	30.3	1,155	30.2	727	29.5
2025年3月期第1四半期	2,522	6.1	899	4.4	887	4.8	561	4.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	51.32	—
2025年3月期第1四半期	39.62	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	26,448	13,193	49.9
2025年3月期	26,285	12,749	48.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 13,193百万円 2025年3月期 12,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金17円 記念配当金3円 (10周年記念配当)

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,497	6.0	1,922	0.0	1,882	△1.1	1,152	△2.9	81.27
通期	11,400	6.8	4,110	3.7	4,030	3.1	2,460	△3.2	173.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	14,176,000株	2025年3月期	14,176,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	466株	2025年3月期	466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	14,175,534株	2025年3月期1Q	14,175,573株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善など、緩やかに回復が見られる一方、長期化する地政学的リスクを起因とした資源価格の高騰やそれらに伴う物価の上昇、貿易政策の不確実性によって生ずる影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ホテル業界全体におきましては、国土交通省が発表する宿泊旅行統計調査（2025年4月・第2次速報、2025年5月・第1次速報）にて、宿泊事業全体の延べ宿泊数は4月5,305万人泊（前年同月比1.9%増）、5月5,638万人泊（同3.7%増）となり宿泊需要は拡大している結果となりました。また当社の属するビジネスホテル業界の稼働率に関しては、4月76.5%、5月75.9%と、ビジネスホテル業界においても順調に推移している状況であります。

こうした経済環境のもとで、当社はインバウンド需要を取り込むため、特に海外の利用頻度が高いOTA（Online Travel Agency）を拡充しました。また一部店舗でウェルカムドリンクを無料提供するなど、お客様の更なる満足度向上に努めました。その一方で人件費や資源価格の高騰によって生ずる様々なコスト増加に対応するため、一部店舗において実施していた自社清掃店舗を拡大してコストの削減を実施しました。価格面では以前より行っていたレベニューマネジメントに磨きをかけ、コスト削減と適正価格の設定を両軸とした施策を実施しました。

宿泊ニーズの高い立地での運営に加え、当社の主要顧客であるビジネスのお客様が堅調に推移し、尚且つインバウンド需要や特に関西圏での宿泊需要が増加したことによって1室あたりの宿泊単価は上昇しました。その一方で稼働率の適正化を図った結果、前々期までに開業した既存34店舗の第1四半期累計期間平均宿泊稼働率は84.2%（前年同期比3.3ポイント減）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,952百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益1,172百万円（同30.3%増）、経常利益1,155百万円（同30.2%増）、四半期純利益727百万円（同29.5%増）となりました。また当社の主要KPIである経常利益率は39.1%となり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも第1四半期累計期間における過去最高をそれぞれ更新しました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ162百万円増加の26,448百万円となりました。主な要因といたしましては、新規開業予定店舗の建設仮勘定が267百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ281百万円減少の13,255百万円となりました。主な要因といたしましては、未払法人税等が387百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ444百万円増加し13,193百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は49.9%（前事業年度末は48.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきまして、2025年5月9日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,920,492	6,185,696
売掛金	695,413	602,113
貯蔵品	21,679	24,684
その他	100,617	57,732
流動資産合計	6,738,203	6,870,227
固定資産		
有形固定資産		
建物	16,220,597	16,226,145
減価償却累計額	△3,862,491	△3,986,488
建物（純額）	12,358,106	12,239,657
構築物	844,496	848,490
減価償却累計額	△411,941	△424,391
構築物（純額）	432,555	424,099
機械及び装置	87,692	87,692
減価償却累計額	△61,072	△62,532
機械及び装置（純額）	26,619	25,159
工具、器具及び備品	314,269	318,701
減価償却累計額	△267,128	△271,886
工具、器具及び備品（純額）	47,140	46,814
土地	2,654,802	2,654,802
リース資産	4,550,989	4,550,989
減価償却累計額	△1,791,326	△1,869,220
リース資産（純額）	2,759,663	2,681,768
建設仮勘定	411,460	679,103
有形固定資産合計	18,690,347	18,751,404
無形固定資産	31,161	30,015
投資その他の資産		
敷金及び保証金	552,894	552,582
繰延税金資産	264,554	238,091
その他	8,418	6,213
投資その他の資産合計	825,867	796,888
固定資産合計	19,547,376	19,578,308
資産合計	26,285,579	26,448,536

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	521,000	548,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,506	1,682,276
リース債務	427,462	424,142
未払金	766,329	723,581
未払法人税等	807,986	419,992
契約負債	210,141	165,158
その他	165,352	357,239
流動負債合計	4,568,778	4,320,390
固定負債		
長期借入金	5,533,686	5,572,257
リース債務	2,430,611	2,357,297
退職給付引当金	5,018	5,404
役員退職慰労引当金	57,770	59,910
資産除去債務	909,111	911,655
その他	31,535	28,535
固定負債合計	8,967,732	8,935,059
負債合計	13,536,511	13,255,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	10,408,652	10,852,669
自己株式	△941	△941
株主資本合計	12,749,068	13,193,085
純資産合計	12,749,068	13,193,085
負債純資産合計	26,285,579	26,448,536

(2) 四半期損益計算書

(単位: 千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,522,974	2,952,988
売上原価	1,470,868	1,609,038
売上総利益	1,052,105	1,343,950
販売費及び一般管理費		
役員報酬	20,090	23,640
給料及び賞与	33,472	36,439
支払手数料	46,696	49,394
その他	52,098	62,044
販売費及び一般管理費合計	152,357	171,518
営業利益	899,747	1,172,431
営業外収益		
受取手数料	5,819	6,279
雑収入	1,725	3,483
営業外収益合計	7,545	9,763
営業外費用		
支払利息	16,233	23,198
雑損失	3,324	3,357
営業外費用合計	19,557	26,555
経常利益	887,734	1,155,639
税引前四半期純利益	887,734	1,155,639
法人税、住民税及び事業税	298,987	401,648
法人税等調整額	27,087	26,462
法人税等合計	326,074	428,111
四半期純利益	561,659	727,527

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	194,082千円	221,705千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。